



板橋区(基本)構想・基本計画2035

はじめに



板橋区では、令和7年度に、基本構想で想定していた期間の到来と基本計画の期間満了を迎えることから、板橋区基本構想審議会の答申を踏まえ、令和7年10月に区議会の議決を経て、新たな「板橋区基本構想」を策定いたしました。また、令和8年1月に、基本構想に掲げる将来像の実現に向け、区政運営の基本的指針であり、区政全般にわたる総合的な計画となる「板橋区基本計画2035」を策定いたしました。

今後の10年間で展望しますと、少子高齢化のさらなる進行や生産年齢人口の減少、外国人人口の増加などが見込まれ、多様化・複雑化する課題に対して、スピード感を持ちながら、柔軟かつ効果的に対応していくことが求められます。また、令和14年に迎える区制施行100周年の大きな節目なども見据えながら、未来へ向け、区政の持続的発展を遂げるべく、長期的な視点を持って進んでいく必要があります。

そうしたことから、このたび策定した基本構想では、将来像を「未来をひらく 緑と文化のかがやくまち“板橋”」と掲げることといたしました。これまでの将来像を継承しつつ、区と区民、関係機関などあらゆる主体が協働・共創して、予測困難な時代の中で新しいページを開くように未来の可能性を広げ、それぞれが主体的に切り拓いていくという思いが込められています。

新たな基本計画では、多様な文化が生まれ、新たな魅力が作り出される都市「創造都市 (Creative City)」として、将来像の実現に向けて、各基本政策・施策にその目標と主な取組を定め、その効果を示す成果指標を設定することで、エビデンス (根拠) に基づく実効性の高い政策を推進していきます。

また、10か年の基本計画を推進するアクションプログラムとして、令和8年度から3か年の「いたばしNo.1実現プラン2028」も同時に策定しており、これらの総合計画を着実に推進し、将来像の実現に全力で取り組んでまいります。

結びに、本構想・計画の策定にあたっては、区民検討会や子どもワークショップ、大学生ワークショップ、パブリックコメントなど、様々な機会を通じて、幅広い世代の多くの区民の皆様からご意見・ご提案をいただきました。策定にご尽力いただいた皆様に心より感謝申し上げますとともに、今後も区民の皆様をはじめ、関係各位の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和8年1月

板橋区長 坂本 健

板橋区基本構想	1
板橋区基本計画 2035	15
第1章 10年後の板橋区のまち	17
第2章 施策展開	21
1 施策体系	22
2 基本政策・施策	24
1 子ども・若者・子育て世代が住みたくなるまち	26
2 学びを通じて成長と幸せを実感できるまち	40
3 安心して住み慣れた地域で暮らせるまち	66
4 すべての人が健康で自分らしく輝けるまち	80
5 スポーツ・文化に親しみ魅力へつなげるまち	98
6 板橋らしい産業の魅力を創造・発信するにぎわいあふれるまち	110
7 みどり豊かで人と地球にやさしいまち	120
8 地域で支え合い安心・安全に暮らせるまち	134
9 身近な暮らしの中でこころの豊かさを感じる魅力にあふれるまち	144
第3章 計画を推進する区政経営	157
1 取組の方向性	158
2 公共施設の整備に関する基本方針	160
3 財政収支の見通し	161
4 評価・改善の仕組み	164
第4章 人材戦略基本方針	167
第5章 計画の策定について	171
1 計画の目的	172
2 計画の位置づけ	172
3 計画の期間	173
第6章 計画策定の背景	175
1 板橋区の特徴と現況	176
2 人口動向	180
3 区民意識意向調査の結果	182
参考資料	183